

1. 実験概要、留意すべき事項

- 試合開催日の自動車来訪に伴う交通集中により、県外からの来訪者に抵抗感を生じさせ、カシマサッカースタジアムの集客に影響を与えている。スタジアムから潮来IC間でバスを優先走行させるためのバスレーンとバス優先区間の設置実験を行い、その効果を検証する。
- 他の渋滞対策との組み合わせを考慮したMaaS構築を視野に入れていること。

2. 今年度の実験内容、実験結果

【バスの優先化対策】

- ① スタジアム～潮来IC間におけるバス専用レーンの設置
- ② 当該区間の試合開催時の所要時間⇒120分(通常15分)

【一般車の利用抑制策】

- ① パークアンドバスライドの実施
- ② 一般車来訪者への相乗り促進

新型コロナウイルス影響により、令和2年3月15日までのすべての公式戦の開催が延期されたため、今年度の現地実証実験(3月8日実施予定)は延期



バス優先化対策の概要



一般車の利用抑制対策の概要

新型コロナウイルスの影響により、令和3年度に繰り越し
(本概要は令和元年度のもの)

3. 次年度の社会実験に向けて

今年度予定している社会実験(令和2年3月8日実施予定)の内容を踏襲しつつ、より公共交通(バス利用)の促進を進めるための改善策を検討する。

実験メニュー	実験内容
バスの優先化対策	・ 茨城県立カシマサッカースタジアム～潮来IC間におけるバス専用レーンの設置
一般車利用抑制策	・ 前川運動公園におけるパークアンドバスライドの実施 ・ 一般車来訪者への相乗り促進 ・ 地域版MaaSに向けた情報提供 1. チケット販売と合わせてP&BR駐車場や高速バス(予約)など公共交通手段の情報共有が可能な情報提供 2. チケット販売とP&BR駐車場や高速バス予約が一括管理できるシステム構築に向けた調整(要検討)

4. 今後のスケジュール

- 令和2年3月:社会実験の実施(延期)
- 令和2年3～8月:社会実験計画の改良案の検討
- 令和2年9月:社会実験の実施(予定)